

**学校目標**

人間尊重の精神を基に、健やかな心身、高い知性、豊かな心を育み、たがいに「なかよくのびる安宅っ子」

**児童の実態**

- ・ 指示されたことは、何とかやり遂げるが自分で考えて主体的に取り組む児童が少ない。
- ・ 自分なりに考え、まとめて表現することを苦手とする児童が多い。

**めざす児童像**

- ・ 自分の考えをもち主体的に学ぶ子
- ・ 他と交流しながら自分の考えを広げたり深めたりする子
- ・ 相手意識・目的意識をもって自分の言葉で表現する子

**研究主題**

**自分の考えをもち、自分の言葉で表現する子**

副題 ～活用力を育む国語「読むこと」の授業づくりから～

**学校生活全般**

**活用力(思考力・判断力・表現力等)の向上**

**国語科**

**〈活用の場の工夫〉**

- ・ 表現の場として「書く」活動を取り入れた単元構成の工夫
- ・ 書いたものをもとに交流する場の工夫
- ・ 他の領域と関連づけての指導

活用

定着

**〈基礎基本の力の習得〉**

- ・ 「読むこと」のつけたい力の系統性をふまえた指導
- ・ 既習を確認する方法の工夫
- ・ 「読みの手立て」を探る教材研究
- ・ 自分の考えをもち時間と交流の場の設定

活用

**他教科等**

言語活動の充実による  
確かな学び

中学校との連携  
(九年間を見通した指導の共通理解)

授業改善・児童理解  
家庭学習の充実等  
児童・生徒間の交流

**特に国語科では**

- ・ 実生活に即したゴールの設定
- ・ 学習の見通しをもつ活動の工夫
- ・ 考えたくなる言語活動の工夫
- ・ 学びを自覚できる評価の工夫

**〈学習意欲の向上〉**

**〈言語環境の充実〉**

- ・ コミュニケーションタイム等の有効活用
- ・ 読書に親しむ工夫
- ・ 日常生活での言語環境の整備

**〈共感的な学級づくり・自己肯定感を育む児童理解〉**

**〈家庭・地域との連携〉**